

2022年度
(令和4年度)

事業報告書



社会福祉法人

くにたち子どもの夢・未来事業団

設立趣意書

少子高齢・人口減少社会の到来を見据え、次世代社会を担う子どもたちが健やかに成長できる環境を整えるとともに、安心して子育てができる環境づくりを進めていくことが急務となっています。また、急速に進展するICT、AI重視の社会においては、様々なコミュニケーションの形態と可能性が生まれる一方で、人と人の直接的な対話によるつながりの希薄化も危惧されていて、人間の社会性の育ちへの懸念も表明されています。さらに解が一通りではなかったりまだ解の見つかっていない課題が増大することも予想されていて、それらに創造的に解をつくりだし解決していく力を育成することは私たちの焦眉の課題となっています。

国立市はこれまでインクルージョンをキーワードにするまちづくりを進めてきましたが、少子化の進行や家族形態の多様化、地域のつながりの希薄化等は全国と同じように進行しています。これら家族をとりまく環境の変化による世帯の孤立化、格差社会の進行や子どもの貧困の問題など、子どもや子育てをめぐる課題は複雑多様化してきて、ときには深刻化しています。行政のみならず、地域ぐるみで良好な親子関係の形成を支えていく必要性は、今後ますます高まりをみせていくものと思われれます。

こうした課題を乗り越えていくためには、多世代・多様な主体がかかわるような地域社会の活性化とそれと連動した子ども育成活動を充実させるとともに、乳幼児からの教育すなわち保育・幼児教育を充実させその質を高めることが肝要です。そうしてこそ貧困の連鎖を断ち切り、安心して子どもを産み育てることのできる環境を創ることができるからです。今世界中で、乳幼児期からの丁寧な関わりによる育ての保障が重視されるようになってきています。幼い頃からの大人との愛着・信頼関係の構築、子どもたちの、自己肯定感の丁寧な育て、そして最後までやり抜こうとする力、他者と対話する力、自分の気持ちを表現しコントロールする力などの「非認知スキル」の育てを乳幼児期から丹念に保障する必要性が急速に高まってきているのです。

私たちは、こうした状況に前向きにそして積極的に対応していきたいと考えています。そのため、この地に新たに「社会福祉事業団」を設立することにいたします。本事業団は、全国に先駆けて国立市が推し進めるソーシャル・インクルージョンのまちづくりの理念の下、その一環として、保育・幼児教育環境を積極的に向上させるべく、必要な調査・研究・実践を熱意をもって行います。そして、子ども一人ひとりが夢と希望を叶え、未来に向かって光り輝き、自立した生活を営むことができるようになることをめざして、次世代育成のまちづくりに貢献し、「子どもの最善の利益」が実現される社会を目指してまいります。



I. 事業報告

【法人全体】



1. 法人概要

法人名称	社会福祉法人 くにたち子どもの夢・未来事業団（法人番号8012805002872）		
所在地	東京都国立市富士見台4丁目17番地の65	設立日	2019（令和元）年9月2日
代表者	理事長 汐見 稔幸	役員数	理事10名 監事2名（2023年3月31日現在）
評議員数	評議員11名（2023年3月31日現在）	職員数	58名（2023年3月31日現在）※非常勤含む
経営理念	くにたち子どもの夢・未来事業団は、ソーシャル・インクルージョンのまちづくりの理念の下、全ての人が共に生き、子ども一人ひとりが夢と希望を叶え、未来に向かって光輝き、自立した生活を営むことができるために、乳幼児期からの丁寧な関わりによる育ての保障と子育て家庭の豊かな暮らしにつながる取組を追求します。		
基本目標	豊かな子育て環境を創造するため、その源となる自然や地域の文化を重んじ、多世代・多様な主体が関わるような地域社会の活性化とそれと連動した子ども育成活動を充実させるとともに、乳幼児からの保育・幼児教育を充実させ、その質を高めていきます。 この取組をもって、次世代育成のまちづくりに貢献し、「子どもの最善の利益」が実現される社会を目指していきます。		
経営方針	<ol style="list-style-type: none">① 事業の実施に当たっては、一人ひとりがかけがえのない存在であると認められ、年齢、性、しょうがい、国籍、その他あらゆる事柄に起因する差別を受けることなく、共に暮らせる環境づくりに取り組みます。（基本原則・平等性）② 子どもの育成を第一に考え、子育て家庭の声を大切に、支援のニーズを的確に把握し実行します。（信頼性・必要性）③ 施設運営や子育て関連事業の実施に当たっては、安全・安心を心がけ、信頼される運営に努めます。（信頼性・安全性）④ 地域の共生という視点に立ち、地域の交流と力を大切にして、日頃から地域に根ざした活動をもって、地域全体で子育て家庭を支援する取組を進めます。（公共性）⑤ 子育て家庭の生活が豊かになるための取組を進めるに当たっては、創意工夫に心がけ、魅力的かつ創造的な取組を先駆的に進めるよう努めます。（発展性・創造性）⑥ 職員一人ひとりが生きがいをもって安心して働くことができ、組織全体が活性化し発展できる組織風土を造ります。（発展性・効率性）		
沿革	<ul style="list-style-type: none">・ 2019（令和1）年8月 国立市より社会福祉法人設立認可を受ける・ 2019（令和1）年9月 法人設立（9月2日） 初代理事長に汐見稔幸氏が就任する・ 2020（令和2）年4月 ここすき！ひろば事業を開始（2019年度まで国立市が直営実施していた事業の継承）・ 2021（令和3）年2月 矢川保育園竣工・ 2021（令和3）年3月 東京都知事から矢川保育園の児童福祉施設設置認可を受ける・ 2021（令和3）年4月 矢川保育園開園（国立市立保育園の民営化に伴い民設民営園として再スタート）・ 2022（令和4）年10月 くにたち未来共創拠点矢川プラスの指定管理者として指定を受ける・ 2023（令和5）年4月 くにたち未来共創拠点矢川プラス開館（指定管理者として施設管理及び事業運営）		



2. 2022（令和4）年度ハイライト（上半期）

4月

矢川保育園入園進級式（1日）

5月

ここすき通所事業の第10期がスタート（9日～）

6月

保育士等キャリアアップ研修（乳児保育）の開講（1日～）

7月

国立市指定管理者選定委員会にて指定管理に係る事業計画を説明（12日）

矢川保育園「ひまわりの日」開催（15日）

東京都幼保小連携に係るモデル事業の中間発表（28日）※国立市と連携

8月

ワークショップ『はじめてのアート体験～子どもはみんな芸術家～』（27日）

9月

東京都補助金検査（2日）、キャリアアップ研修（障害児保育）が開講（5日～）

ここすき通所事業の第11期がスタート（5日～）

キャリアアップ研修（幼児保育）が開講（14日～）

国立市議会第3回定例会にて矢川プラスの指定議案が全会一致で可決（16日）



2. 2022（令和4）年度ハイライト（下半期）

10月

くにたち未来共創拠点矢川プラス指定管理者の指定（4日）

くにたち未来共創拠点矢川プラス開設準備開始（4日）

矢川保育園運動会（15日）

11月

くにたち未来共創拠点矢川プラスの指定管理業務開始

12月

矢川保育園卒園児同窓会（3日,17日）、矢川保育園もちつき（16日）

法人事務所を矢川プラス内に移転（19日）

1月

矢川プラス什器類及び設備の設置を開始し、充実した施設環境を整備

矢川プラス楽器の寄贈

ここすきママボランティアの活躍（子育てひろば玩具の制作等）

2月

国立第六小学校学校評議員矢川プラス視察（10日）、同校児童見学（15日,17日）

2023年度新入職員研修会（25日）

3月

矢川保育園卒園式（18日）

矢川プラスプレオープンイベント（18日～30日）

矢川プラスホームページを開設



3. 2022（令和4）年度決算概要

事業活動計算書

項目		金額(円)
サービス活動	サービス活動収益計	305,301,689
	児童福祉事業収益	2,986,000
	保育事業収益	234,568,689
	その他の事業収益	67,747,000
	サービス活動費用計	291,846,051
	人件費	221,174,129
	事業費	27,264,899
	事務費	26,817,719
	減価償却費	27,919,119
	国庫補助金等特別積立金取崩額	-22,375,268
	その他の費用	11,045,453
サービス活動外	サービス活動外収益計	362,076
	借入金利息補助金収益	242,546
	受取利息配当金収益	1,116
	その他のサービス活動外収益	118,414
	サービス活動外費用計	384,548
	支払利息	384,548
当期活動増減差額		13,433,166
前期繰越活動増減差額		17,952,193
当期末繰越活動増減差額		31,385,359
その他の積立金取崩額		0
その他の積立金積立額		8,300,000
次期繰越増減差額		23,085,359

貸借対照表

資産の部	負債の部
流動資産 78,815,439円	流動負債 45,939,461円
	固定負債 115,310,890円
	純資産の部
	基本金 23,900,000円
固定資産 基本財産 423,839,499円	国庫補助金等特別積立金 381,338,166円
	その他の積立金 18,600,000円
	次期繰越活動増減差額 23,085,359円
その他の固定資産 105,518,938円	
資産の部合計 608,173,876円	負債及び純資産の部合計 608,173,876円

※決算の詳細は『2022年度決算書』を参照ください



Ⅱ. 拠点別事業報告

【1. 本部拠点】



1-1. 理事会・評議員会等の開催状況

(1) 理事会の開催状況(全5回)

※議案名に「社会福祉法人くにたち子どもの夢・未来事業団」が付くものは記載を省略しています

【第1回】日 時 2022(令和4)年6月6日(月曜日)16時~18時 国立市役所3階大会議室
出席者 理事長、常務理事、理事7名(欠席1名)、監事2名、説明員6名

議 事	件 名	決議結果
業務執行報告	業務執行報告	—
決議事項	【第1号議案】常務理事選任案<可決> 【第2号議案】2021(令和3)年度事業報告及び決算の承認について<可決> 【第3号議案】くにたち未来共創拠点矢川プラスの指定管理について<可決> 【第4号議案】2022(令和4)年度第1回評議員会の招集について<可決>	原案可決 原案可決 原案可決 原案可決
報告事項	国立駅南口子育て支援施設について / その他報告	—

【第2回】日 時 2022(令和4)年9月28日(水曜日)18時~19時25分 オンライン会議室
出席者 理事長、常務理事、理事7名(欠席1名)、監事2名、説明員4名

議 事	件 名	決議結果
業務執行報告	業務執行報告	—
決議事項	【第5号議案】定款変更案<可決> 【第6号議案】組織規程の全部改正案<可決> 【第7号議案】経理規程の一部改正案<可決> 【第8号議案】補正予算(第1号)案<可決> 【第9号議案】職員給与規定の一部改正案<可決> 【第10号議案】短時間勤務職員就業規則の一部改正案<可決> 【第11号議案】2022年度役員賠償責任保険の加入契約の締結について<可決> 【第12号議案】2022年度第2回評議員会の召集について<可決> 【第13号議案】施設長人事案<可決>	原案可決 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決
報告事項	その他報告	—

【第3回】 日 時 2022(令和4)年12月5日(月曜日)18時~19時39分 矢川プラス1階多目的ルーム
出席者 理事長、常務理事、理事7名(欠席1名)、監事2名、説明員8名

議 事	件 名	決議結果
業務執行報告	業務執行報告	—
決議事項	【第14号議案】 定款変更案 【第15号議案】 矢川プラス建物総合管理委託の指名競争入札の実施案 【第16号議案】 職員就業規則の一部改正案 【第17号議案】 短時間勤務職員就業規則の一部改正案 【第18号議案】 職員給与規程の一部改正案 【第19号議案】 2022年度第3回評議員会の招集案	原案可決 原案可決 修正可決 原案可決 原案可決 原案可決
報告事項	2023年度事業計画(素案)について / その他報告	—

【第4回】 書面等みなし決議(2023年1月18日)

議 事	件 名	決議結果
決議事項	【第20号議案】 矢川プラス建物総合管理業務委託契約の締結について	原案可決

【第5回】 日 時 2023(令和5)年3月10日(金曜日)17時~19時 矢川プラス1階多目的ルーム
出席者 理事長、常務理事、理事7名(欠席1名)、監事2名、説明員9名

議 事	件 名	決議結果
業務執行報告	業務執行報告	—
決議事項	第21号議案 職員就業規則の一部改正案 第22号議案 短時間勤務職員就業規則の一部改正案 第23号議案 2023年度事業計画案 第24号議案 2023年度予算案 第25号議案 2022年度補正予算(第2号)案 第26号議案 施設長人事案 第27号議案 理事候補者推薦案 第28号議案 2022年度第4回評議員会の招集の件	原案可決 修正可決 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決
報告事項	矢川プラスオープンイベントについて / その他報告	—

(2) 評議員会の開催状況(全4回)

※議案名に「社会福祉法人くにたち子どもの夢・未来事業団」が付くものは記載を省略しています

【第1回】 日 時 2022(令和4)年6月21日(火曜日)18時~20時 くにたち市民総合体育館2階会議室
出席者 評議員10名(欠席1名) 説明員(理事長、常務理事、監事2名、事務局6名)

議題	件名	決議結果
決議事項	【第1号議案】2021(令和3)年度決算の承認について	原案可決
報告事項	矢川プラスの指定管理者指定に向けた取組について/その他報告	-

【第2回】 日 時 2022(令和4)年10月11日(火曜日)18時15分~20時10分 国立市役所第1会議室
出席者 評議員11名 説明員(常務理事、監事2名、事務局4名)

議題	件名	決議結果
決議事項	【第2号議案】定款変更案	修正可決
報告事項	矢川プラスの進捗状況について/その他報告	-

【第3回】 日 時 2022(令和4)年12月19日(月曜日)18時~18時30分 矢川プラス多目的ルーム
出席者 評議員11名 説明員(常務理事、監事2名、事務局5名)

議題	件名	決議結果
決議事項	【第3号議案】定款変更案	原案可決
報告事項	矢川プラスにおける玩具・遊具の環境について/その他報告	-

【第4回】 日 時 2023(令和5)年3月22日(水曜日)18時00分~19時30分
場 所 くにたち未来共創拠点矢川プラス多目的ルーム
出席者 評議員10名(欠席1名) 説明員(常務理事、監事2名、事務局7名)

議題	件名	決議結果
決議事項	【第4号議案】2023(令和5)年度事業計画案 【第5号議案】2023(令和5)年度予算案 【第6号議案】理事の解任及び選任について	原案可決 原案可決 原案可決
報告事項	矢川プラスのオープンに向けた取組について/その他報告	-

(3) 評議員選任・解任委員会の開催状況

2022(令和4)年度は、評議員選任・解任委員会の開催はありませんでした。

(4) ハラスメント防止対策委員会の開催状況

2022(令和4)年度は、ハラスメント防止対策委員会の開催はありませんでした。

【オンライン開催の理事会の様子】



【評議員会での審議の様子】





1-2. 監査の実施状況

(1) 内部監査

① 監事決算監査の実施状況

日時 2022（令和4）年5月18日（木曜日） 法人本部事務所（国立市役所内）
出席者 監事2名
説明員 法人経営室職員2名
内容 2021（令和3）年度事業及び決算に対する監査
※決算書類の確認、理事会等記録、契約書類、決裁書類等の確認 他
結果 ◇指摘事項はありませんでした。

(2) 外部監査

① 社会福祉法人実地検査の実施状況

社会福祉法第56条に基づく認可庁による法人実地検査はありませんでした。
※直近実施日：2022（令和4）年3月7日（月曜日）

② 保育所施設実地検査の実施状況

児童福祉法第46条に基づく認可庁による保育所施設実地検査はありませんでした。
※直近実施日：2021（令和3）年12月8日（水曜日）矢川保育園

③ 補助金に係る実地調査の実施状況

東京都保育士等キャリアアップ補助金交付要綱及び東京都保育サービス推進事業補助金交付要綱に基づく交付者による現地調査が下記のとおりありました。

日時 2022（令和4）年9月2日（金曜日）9：30～11：45 矢川保育園
調査者 東京都福祉保健局少子社会対策部保育支援課職員 3名
説明員 矢川保育園及び本部職員 9名
内容 上記の東京都からの補助金について適正な収入支出となっているかの現地調査
結果 アレルギー児の指導管理表の有効期限についての意見が1件ありました。



1 - 3. 決算報告及び予算立案の取組

(1) 2021 (令和3) 年度決算報告業務

2020 (令和2) 年度から導入した財務会計システムを活用して、効率的に決算業務を進めました。また、事業報告書の作成にあたっては、写真等の掲載も行いながら、わかりやすい報告書の作成に努めました。

決算関係書類については、福祉医療機構の電子開示システムに届出するとともに、法人ホームページ上に公表しました。

<WAM-NET公開ページ>

The screenshot shows the WAM-NET public page for the social welfare法人. It includes sections for '法人詳細情報' (法人詳細情報), '事業所一覧' (事業所一覧), '現況報告書のダウンロード' (現況報告書のダウンロード), and '定款等のダウンロード' (定款等のダウンロード). The '現況報告書のダウンロード' table shows download status for various reports across fiscal years.

報告年度	報告書名	計算書名	財務諸表名
令和3年度	△ダウンロード	△ダウンロード	△ダウンロード
令和2年度	△ダウンロード	△ダウンロード	△ダウンロード
令和1年度	△ダウンロード	△ダウンロード	△ダウンロード
平成31年度	△ダウンロード	△ダウンロード	△ダウンロード

日付	内容
5月18日 (水)	監事監査 2021年度決算に係る監査
6月6日 (月)	第1回理事会 2021年度決算の承認
6月7日 (月)	登記申請 財産総額の変更
6月21日 (火)	第1回評議員会 2021年度決算の承認
6月30日 (木)	現況報告書の提出 WAM電子開示システムへ届出
7月1日 (金)	ホームページ公開 決算書類をホームページに掲載

(2) 2023 (令和5) 年度事業計画及び予算立案業務

2022 (令和4) 年度の各事業の進捗状況及び予算執行状況を勘案しながら2023 (令和5) 年度予算編成を行いました。予算編成にあたっては、法人運営に対して国立市や東京都等から補助金を受領している関係上、新規補助金の獲得に向けた準備など国立市と綿密な連携のもと取り組みました。



1-4. 職員研修の状況 (全体以外の個別研修は各拠点の項目参照)

(1) 新人研修(法人全体)

2023(令和5)年4月1日付け採用職員について、各業務に就く前に、本部、矢川保育園及び矢川プラスの各拠点全体で法人の考え方や心構え、労働制度などについての研修を実施した。

内容	講師	日にち	参加者数
新人職員としての心構え	細田幼児教育センター長 他	2月25日(土曜日)	12人

(2) 個別研修(本部)

2022(令和4)年度に本務職員が参加し個別研修については以下のとおりです。

内容	主催	日にち	参加者数
会計実務<基礎>研修会 (オンライン視聴)	東京都社会福祉協議会	8月1日~9月16日	1人



1-5. 職員の状況

(1) 職員の配置状況

事業区分	拠点区分	職種	2022年4月1日職員数					2022年度中増減人数				2023年3月31日職員数				2023年4/1採用・3/31退職				2023年4月1日職員数							
			合計	正規(事)	正規(市)	嘱託(事)	非常勤(事)	合計	正規(事)	正規(市)	嘱託(事)	非常勤(事)	合計	正規(事)	正規(市)	嘱託(事)	非常勤(事)	合計	正規(事)	正規(市)	嘱託(事)	非常勤(事)	合計	正規(事)	正規(市)	嘱託(事)	非常勤(事)
社会福祉事業	本部	事務	4	2	2						4	2	2								4	2	2				
	拠点合計		4	2	2						4	2	2								4	2	2				
	矢川 保育園	保育士	33	7	10	7	9	1	1		1	8	10	8	8	-2	3	-4	-1		32	11	6	7	8		
		保育補助	3				3				3				3						3				3		
		栄養士	2	1	1						2	1	1								2	1	1				
		調理員	4			3	1				4			3	1						4			3	1		
		看護師	1	1							1	1									1	1					
		用務員	2			2					2			2							2			2			
事務	1			1					1			1							1			1					
拠点合計		46	9	11	13	13	1			47	10	11	14	12	-2	3	-4	-1		45	13	7	13	12			
公益事業	矢川 プラス	保育士	5	1		2	2	-1			4	1		2	1	5			4	1	9	1		6	2		
		専門職	1	1							1	1				2	1		1		3	2		1			
		看護師														1			1		1			1			
	事務						2		2		2		2		3		1	2		5		3	2				
拠点合計		6	2		2	2	1			7	2	2	2	1	11	1	1	8	1	18	3	3	10	2			
合計	3拠点	保育士	38	8	10	9	11		1		1	9	10	10	9	3	3	-4	3	1	41	12	6	13	10		
		保育補助	3				3				3				3						3				3		
		栄養士	2	1	1						2	1	1								2	1	1				
		調理員	4			3	1				4			3	1						4			3	1		
		看護師	1	1							1	1				1			1		2	1		1			
		用務員	2			2					2			2							2			2			
		専門職	1	1							1	1				2	1		1		3	2		1			
		事務	5	2	2	1		2		2		7	2	4	1		3		2		10	2	5	3			
3拠点合計		56	13	13	15	15	2	1	2	1	58	14	15	16	13	9	4	-3	7	1	67	18	12	23	14		

※職員数の欄中、「(事)」は事業固有職員、「(市)」は国立市派遣職員を表す。
 ※正規(事)の欄中には、定年退職後の再雇用制度による職員を含む。
 ※嘱託職員・非常勤職員には、1週間当たりの勤務時間数に差異がある。(例:週8時間勤務、週30時間勤務等)
 ※職種「栄養士」には管理栄養士も含まれる。また、「看護師」には保健師も含まれる。

(2) 職員の年齢構成

2022（令和4）年度末の法人全体の職員数は58人です。その年齢構成比率は、40歳代が18人で31%を占めて最も多く、次いで60歳代が17人で29.3%、30歳代と50歳代がともに8人で13.8%の順となっています。最も少ない年代は70歳代の3人で5.2%となっています。

これは、矢川保育園が国立市から民営化されたことに伴い、国立市派遣職員として継続して勤務していることによって、大幅な新規採用を行っていないことが40歳代の正規職員が多くなっている大きな理由の一つです。また、民営化に伴って、国立市の会計年度任用職員から当法人の嘱託職員や非常勤職員となった短時間勤務職員において、60歳代の職員が多い傾向にあるほか、60歳の定年退職後に再雇用職員として引き続き勤務している職員が法人全体で3人いることが60歳代の職員数が大きくなっている要因です。

今後の法人運営にあたっては、高い人件費比率とならないことや人件費の急激な上昇とならないよう各年代の職員をバランスよく採用・配置していくことができるように採用計画に反映していく必要があります。

年齢	法人本部								矢川保育園							
	正規職員		嘱託職員		非常勤職員		拠点合計		正規職員		嘱託職員		非常勤職員		拠点合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
20歳代									4	19.0%					4	8.5%
30歳代									3	14.3%	4	26.7%			7	14.9%
40歳代	2	50.0%					2	50.0%	10	47.6%	2	13.3%	2	18.2%	14	29.8%
50歳代									3	14.3%	2	13.3%	1	9.1%	6	12.8%
60歳代	2	50.0%					2	50.0%			6	40.0%	7	63.6%	13	27.7%
70歳代									1	4.8%	1	6.7%	1	9.1%	3	6.4%
合計	4	100.0%					4	100.0%	21	100.0%	15	100.0%	11	100.0%	47	100.0%

年齢	矢川プラス								合計							
	正規職員		嘱託職員		非常勤職員		拠点合計		正規職員		嘱託職員		非常勤職員		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
20歳代									4	13.8%					4	6.9%
30歳代	1	25.0%					1	14.3%	4	13.8%	4	23.5%			8	13.8%
40歳代	1	25.0%	1	50.0%			2	28.6%	13	44.8%	3	17.6%	2	16.7%	18	31.0%
50歳代	1	25.0%	1	50.0%			2	28.6%	4	13.8%	3	17.6%	1	8.3%	8	13.8%
60歳代	1	25.0%			1	100.0%	2	28.6%	3	10.3%	6	35.3%	8	66.7%	17	29.3%
70歳代									1	3.4%	1	5.9%	1	8.3%	3	5.2%
合計	4	100.0%	2	100.0%	1	100.0%	7	100.0%	29	100.0%	17	100.0%	12	100.0%	58	100.0%

2023（令和5）年3月31日時点

(3) 国立市職員の受入状況

① 法人本部職員

2019（令和1）年9月の法人設立以来、「公益的法人等への一般職の地方公務員の派遣等に関する法律（以下「法」という。）」及び「公益的法人等への国立市職員の派遣等に関する条例」に基づき、法人運営にあたる本部職員として、国立市から派遣職員を受け入れています。

	日付	内容	人数	内訳	在籍人数
2019年	9月1日	派遣受入	+2人	事務職+2人	2人
2022年	3月31日	派遣終了	▲1人	事務職▲1人	1人
	4月1日	派遣受入	+1人	事務職+1人	2人

② 矢川保育園職員

2021（令和3）年4月の矢川保育園の開園当初は、国立市から多くの派遣職員を受け入れて、公立保育園から切れ目なく保育園運営をスタートさせました。2022（令和4）年度の国立市派遣職員の受入状況は下記のとおりです。

矢川保育園における今後の派遣職員については、法第2条の規定に基づき国立市と締結した「職員の派遣に関する協定書」を基本として、国立市に帰任する市派遣職員の状況に合わせ、毎年度計画的に法人職員の採用を進めることにより、円滑な法人採用職員への入れ替えを行っていきます。

年	日付	内容	人数	内訳	在籍人数
2021年	4月1日	派遣受入	+15人	保育士+13人、保健師+1人、栄養士+1人	15人
	6月30日	普通退職	▲1人	保育士▲1人	14人
	3月31日	派遣終了	▲3人	保育士▲2人、保健師▲1人	11人
2022年	3月31日	普通退職	▲2人	保育士▲2人	9人
	3月31日	派遣終了	▲2人	保育士▲2人	7人
2023年	4月1日	年度開始	±0人		7人

③矢川プラス職員

くにたち未来共創拠点矢川プラスの指定管理者として指定を受け、2022（令和4）年11月1日から施設の管理運営を行うため、開館準備を進める職員として、法及び条例に基づき、国立市から派遣職員を受け入れています。派遣職員の受け入れ状況は以下のとおりです。

	日付	内容	人数	内訳	在籍人数
2022年	11月1日	派遣受入	+2人	事務職+2人	2人
2023年	4月1日	派遣受入	+1人	事務職+1人	3人

(4) 職員採用活動の状況

① 2023年度正規職員採用（矢川保育園拠点）

2022年度末に矢川保育園の保育士に退職者が発生する見込みであることに加え、国立市からの派遣職員の一部が派遣終了見込みであることから、2023（令和5）年4月1日付け新規採用により補充することとしました。

【2022年度採用試験（名簿登載者採用）】

2021（令和3）年度に実施した2022年度採用試験における採用名簿登載者1名について、再度面接を実施し繰り上げ採用を決定した。

【2023年度採用試験】

- ・ 採用方法：＜一次＞書類選考 ＜二次＞面接
- ・ 面接日程：2022（令和4）年11月17日（木曜日）
- ・ 面接会場：国立市役所会議室
- ・ 募集人数：矢川保育園職員（保育士）：2名
- ・ 結果：矢川保育園職員（保育士）：採用2名、採用名簿登載0名

② 2023年度正規職員採用（矢川プラス拠点）

2023年4月1日からのくにたち未来共創拠点矢川プラスの開業に伴い、こどもラボ（国立市幼児教育センター）において専門的に事業展開するための運営スタッフを新たに必要とすることから新規採用を行いました。

【2023年度採用試験】

- ・ 採用方法：＜一次＞書類選考 ＜二次＞面接
- ・ 面接日程：2022（令和4）年11月17日（木曜日）
- ・ 面接会場：国立市役所会議室
- ・ 募集人数：幼児教育センター職員（有資格者）：1名
- ・ 結果：幼児教育センター職員（有資格者）：採用1名、採用名簿登載0名

③ 2023年度嘱託職員採用（矢川保育園拠点）

2022年度末時点において、嘱託職員の人数に現員と比較して欠員が生じる見込みとなったことから、2023（令和5）年4月1日付けて採用する嘱託職員を新たに採用試験を実施して補充することとしました。

【2023年度採用試験】

- 採用方法：採用方法：＜一次＞書類選考 ＜二次＞面接
- 面接日程：2023（令和5）年2月13日（月曜日）
- 面接会場：くにたち未来共創拠点矢川プラスこどもラボ
- 募集人数：矢川保育園嘱託職員（保育士）：若干名
- 結果：矢川保育園嘱託職員（保育士）：採用2名（うち1名は非常勤職員に採用）
採用名簿登載者0名

④ 2023年度嘱託職員採用（矢川プラス拠点）

2023年4月1日のくにたち未来共創拠点矢川プラスの開業に伴って事業が拡大することから、これまで国立市子ども家庭支援センターにおいて会計年度任用職員として勤務していた市職員の転籍採用に加えて、2023年4月1日付けてこどもラボ及び子育てひろばスタッフを新たに採用試験を実施して採用しました。

【2023年度採用試験】

- 採用方法：採用方法：＜一次＞書類選考 ＜二次＞面接
- 面接日程：2023（令和5）年1月24日（火曜日）
- 面接会場：くにたち未来共創拠点矢川プラスこどもラボ
- 募集人数：子育てひろば等嘱託職員（保育士等有資格者）：2名
矢川プラス施設窓口嘱託職員（事務職）：2名
- 結果：子育てひろば等嘱託職員（有資格者）：採用2名
採用名簿登載者2名
矢川プラス施設窓口嘱託職員（事務職）：採用2名
採用名簿登載者2名



1-6. 苦情解決の状況

(1) 苦情解決の取組

当法人では、社会福祉法第82条に規定されている苦情解決の仕組みとして、「社会福祉法人くにたち子どもの夢・未来事業団苦情解決に関する規程」を定め、苦情解決責任者、苦情受付担当者、第三者委員を配置して取り組んでいます。矢川保育園においては、苦情解決責任者を園長、苦情受付担当者を主任保育士として、理事長から任命しています。苦情解決第三者委員には、厚生労働省通知において例示されている中から評議員1名、監事1名を充てることとして、理事長から委嘱しています。

また、より中立的に苦情内容を精査するため、国立市オンブズマンと当法人との間で協定を締結し、当法人に対する苦情についても、国立市オンブズマンにおいて調整を行うことが可能となっています。

(2) 苦情処理の状況

① 苦情解決第三者委員

2022(令和4)年度に、苦情解決第三者委員に寄せられた苦情はありませんでした。

※苦情解決第三者委員…藤澤行男氏(評議員・民生委員)、笠井香奈氏(監事・弁護士)

② 国立市オンブズマン

「国立市総合オンブズマン苦情等処理に関する協定書(令和3年3月31日付)」に基づき、国立市総合オンブズマンに寄せられた当法人に係る苦情はありませんでした。



1-7. 国立駅南口子育て支援施設

(1) 国立駅南口子育て支援施設の設計業務への参画

国立市が進めている国立駅南口子育て支援施設の整備計画に対し、当法人が持つ乳幼児期の子どもの育ちや学びの環境づくりの知見を活かすため、設計業務に参画しました。

基本設計の策定では、6月17日に設計業者との打ち合わせに出席し、当法人理事2名のほか、事務局職員も参加し、設計意図などを確認しながらより良い施設となるよう議論しました。また、実施設計段階においては、国立市の担当部署と設計事業者との打ち合わせの場に積極的に参加し、意見や要望を伝え、可能な範囲で設計に反映しました。

引き続き、市の要請に応じて、施設整備に当法人の知見を反映できるように取り組んでいくとともに、今後の施設運営に対しても、くにたち未来共創拠点矢川プラスでの経験なども生かしながら、指定管理者の指定に向けて取り組みを加速させていきます。





1-8. 法人本部拠点の支出状況

科目	決算額	主な支出内容
人件費支出	16,067,171	
役員報酬	3,048,000	評議員、理事長、理事、監事、評議員選任・解任委員会委員等の報酬
職員給料	6,828,936	職員給料
職員賞与	1,158,438	職員賞与
退職給付費	89,000	WAM退職者共済及び都社協従事者共済掛金事業所負担分
法定福利費	4,942,797	社会保険料及び労働保険料事業所負担分
事業費支出	0	
事務費支出	5,884,651	
福利厚生費	32,172	職員定期健康診断委託料、総合福利厚生事業委託料
旅費交通費	1,392	出張交通費
研修研究費	45,220	研修参加費及び研究用書籍購入費
事務消耗品費	412,131	事務消耗品等購入費
印刷製本費	96,827	封筒作成費用
備品費	244,640	事務備品購入費用
通信運搬費	424,122	郵便料及び光回線利用料、携帯電話料
会議費	98,451	WEB会議システム利用料、理事会等会議録用筆耕反訳費用
業務委託費	1,100,200	事業団会計業務等支援委託料
手数料	53,950	振込手数料等
保険料	116,000	役員賠償責任保険料
賃借料	2,934,228	複合機賃借料、会計等システム賃借料、ファイルサーバー利用料等
租税公課	28,020	収入印紙代
保守料	295,923	複合機保守料、情報ネットワーク保守料
諸会費	1,375	クレジットカード年会費
積立資産支出	114,540	
退職給付引当資産	114,540	都社協従事者共済会退職共済掛金
その他の活動による支出	2,132,478	
その他の支出	2,132,478	過年度事業団本部運営補助金精算に伴う返還金
合計	24,198,840	

Ⅱ. 拠点別事業報告

【2. 矢川保育園拠点】





2-1. 矢川保育園の概要

種 別	認可保育所			 				
所在地	〒186-0003 東京都国立市富士見台4丁目17番地の64							
電 話	042-575-3177 (FAX兼用)							
メール	hoiku_yagawa@kunitachi-j.or.jp							
ホームページ	https://www.kunitachi-j.or.jp/yagawa_hoikuen.html							
開設日	2021 (令和3) 年4月1日 ※国立市からの民間移譲							
特別保育	延長保育事業、一時保育事業 (検討中)							
利用定員	定員人数	108人		施設 の 状 況 内 訳	敷地面積	1,660.02㎡うち屋外遊技場823㎡		
	内 訳	年齢	クラス名		定員	園舎構造	RC造 一部木造 地上2階	
		0歳児	ひなぎく		6人	建築面積	629.98㎡	
		1歳児	なでしこ		9人	延床面積	869.09㎡	
			すみれ		9人	乳児室・ほふく室	95.31㎡	
		2歳児	たんぽぽ		18人	保育室	226.63㎡	
		3歳児	ちゅうりっぷ		20人	遊戯室	150.62㎡	
		4歳児	すずらん		22人	調理室	34.62㎡	
		5歳児	ひまわり		24人	医務コーナー	3.51㎡	
乳幼児用トイレ	44.09㎡							
目 的	入所する乳児及び幼児に対し、適正な保育・教育を提供することを目的とする			その他	314.31㎡			
基本理念	1. ソーシャル・インクルージョンの理念の下、子どもの最善の利益とかけがえのない生命を守る 2. 子ども一人ひとりが夢と希望を叶え、未来に向かって光り輝き、自立できる子どもを育成する							
基本方針	1. 生涯にわたる人間形成の基礎を担う重要な乳幼児期に人への安心と信頼を育みます 2. 全身を使って楽しく遊び、食事、睡眠、排泄等の快い生活習慣を身につけていきます 3. 自分の体「命」を大切にし、「自分と同じように大切な仲間」と共感できる心を育てます 4. 人との関わりを通して、一人一人が自分の気持ちや考えを十分に表現できる豊かな心を育てます 5. 保護者・家族の生活を支える一役を担い、地域の子育て家庭や保護者を支援していきます							
園 目 標	『みんなで 楽しくあそぼう… 明日も！』 ▶ 人と人とのつながりを通して、自分も他人も認め合い、大切にできるように ▶ 遊びは子どもたちの生活そのもの 自分から動き、取り組んで遊ぶことで、健康な身体や自分で考え判断する力、創造する力を養う ▶ 今日の友だちとの楽しさを、明日へつなげていけるように							



2-2. 矢川保育園の運営状況

(1) 開園時間・保育時間

開園日	月曜日から土曜日	
休園日	日曜日、国民の祝日に関する法律に定める国民の祝日、 年末年始（12月29日～1月3日）	
開園時間	午前7時15分から午後7時15分まで	
保育時間	標準時間認定	午前7時15分から午後6時15分まで
	短時間認定	午前8時30分から午後4時30分まで
延長保育	標準時間認定	午後6時15分から午後7時15分まで
	短時間認定	午前7時15分から午後8時30分まで 午後4時30分から午後7時15分まで

(2) 利用料金

保育料 (利用者負担)	保護者が居住する市町村が定める利用料 ※幼児教育・保育の無償化により下記の者は無償となる 2号認定：全ての児童の児童 3号認定：市民非課税世帯の児童		
延長保育料	標準時間認定	午後6時15分～午後7時15分	【月額】 2,500円 【1回】 500円
	短時間認定	【朝延長】 午前7時15分～午後8時30分	【1回】 500円
		【午後延長】 午後4時30分～午後6時15分	【1回】 500円
		【通常延長】 午後6時15分～午後7時15分	【1回】 500円
給食費	副食費（3～5歳児クラス） ※3～5歳児クラスで、保育所等に在籍する第3子以降のお子さんや市民税の所得税割額が57,700円未満の世帯は、給食費を免除。		【月額】 4,500円

(3) 2022（令和4）年度の主な保育行事の実施状況

① 保育行事実施一覧

月日	内容	月日	内容
4月1日（金）	入園式	11月2日（水）	芋ほり（5歳児）
4月28日（木）	4月誕生会	11月9日（水）	5歳児遠足（多摩動物園）
5月13日（金）	ちゅうりっぷ組遠足	11月18日（金）	他園交流（西保育園）
5月13日（金）	すずらん組遠足	11月28日（月）	芋煮うどん会、ひまわりの日ごっこ
5月18日（水）	ひまわり組遠足	12月3日（土）	R4年4月卒園児の同窓会
5月26日（木）	5月誕生会（6月に延期）	12月16日（金）	もちつき
7月7日（木）	七夕	12月17日（土）	H26～R1年4月の卒園児の同窓会
7月8日（金）	笹もやし	2月3日（金）	豆まき
7月15日（金）	ひまわりの日（5歳児）	2月16日（木）	お祝い会（0～2歳）
9月1日（木）	引渡し訓練	2月17日（金）	お祝い会（3～5歳）
9月2日（金）	プール納め	2月21日（火）	お祝い会参観日
9月6日（火）	地域交流事業	3月2日（水）	卒園遠足
10月4日（火）	地域交流事業	3月8日（水）	乳児遠足
10月15日（土）	運動会 ※二部入替制	3月14日（火）	卒園を祝う会
10月25日（火）	4歳児遠足（野川公園）	3月15日（水）	卒園児会食
11月1日（火）	2歳児・3歳児遠足（府中の森公園）	3月18日（土）	卒園式

(4) 保護者懇談会等の実施状況

① クラス懇談会の実施状況

0歳児	1歳児		2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
ひなぎく	なでしこ	すみれ	たんぽぽ	ちゅうりっぷ	すずらん	ひまわり
4月1日	4月1日	5月19日	5月18日	5月10日	5月11日	4月26日
3月7日	3月2日	3月2日	3月1日	2月27日	3月6日	2月17日

② 子どもの夢・未来事業団と保護者の懇談会

日頃の保育等に関する報告や、これからの矢川保育園の在り方等について、保護者の皆様方から幅広くご意見を拝聴するため、11月19日に、くにたち子どもの夢・未来事業団と保護者の懇談会を矢川保育園にて開催しました。

理事長、常務理事、保育園担当の理事、矢川プラス館長、園長、主任保育士が出席し、理事長からの挨拶の後、矢川保育園の状況報告、4月オープンの矢川プラスについて、これからの保育や子育て等についてお話しし、参加者からの質問に丁寧にお答えしました。当日は12名の保護者に参加いただき、質疑では、子育ての疑問・悩みについて3名の方から、矢川保育園の運営についてのご質問を1名の方からいただく中で、保護者の皆様と意見を共有する有意義な時間となりました。

また、懇談会に先立って、事前に保護者の皆様にアンケートを実施し、矢川保育園に対するご意見等を頂戴し、書面で回答しております。

(5) 健康及び衛生管理

①新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルス感染症対策については、基本的な対策を徹底し、園医との連携のもと細心の注意を払いながら感染予防対策を実施しました。しかしながら、園職員・児童の陽性者と濃厚接触者が確認されたなかで、以下のクラス閉鎖による対応をしました。

※3月28日（月）～ 4月1日（金）3歳児クラス／4月16日（土）～4月20日（水）1歳児クラス

5月26日（木）～ 5月31日（水）3歳児クラス／5月21日（土）～5月27日（金）0歳児クラス

これまでクラス閉鎖の期間中は、閉鎖したクラス以外も含めて園の行事は行わず、延期できるものは延期することとしていましたが、子どもたちの経験や楽しみを確保するため、行事の内容に応じて、感染対策を実施したうえで可能な限り実施しました。また、4、5歳児のマスク着用についても、気温が上がる季節には、熱中症のリスクが高くなるため、戸外活動の際は原則マスクを外して活動をしました。

【感染予防対策】

園児の対策	○手洗い（登園時、戸外遊び後、昼食前、おやつ前、排泄時等） ○手洗いの順番を待つ際に間隔をあけて待つ ○3歳児以上のマスク着用
保育室等の対策	○保育室、トイレ、ドアノブ、ロッカーや共用部分は、適宜、清掃とともに消毒を実施 ○遊具の消毒を適宜実施 ○保育室・廊下等の窓は荒天時を除き、原則、開放して換気を実施 ○鼻水、よだれ等分泌物の付着したごみは、蓋つきのごみ箱に分別して処理
給食時の対策	○テーブルを増やし、ガード板を設置して、感染リスクを軽減 ○乳児クラスではスペースを広くとることや時差をつけるなど可能な範囲で対応
午睡時の対策	○布団の間隔を広く取り、静かに入眠できるよう年齢に合わせた配慮を実施
保護者への対応	○保護者が在宅勤務・育休中等で在宅の場合、可能な範囲で家庭保育の協力依頼 ○送迎時の玄関前での手指消毒や検温・園児の手洗いの協力依頼 ○園内会話を最小限に留め、速やかな登降園を依頼
職員の対策	○出勤時の検温、健康状態チェックと記録 ○出勤時の手洗い、定期的な手洗い、アルコールによる手指消毒の実施 ○パソコン・タブレット・電話機等の共用物の定期的な消毒 ○勤務時及び通勤時のマスク着用と三密回避

(6) 保育実習生の受入

保育の専門理論や知識・技術の習得に励む学生の保育実習については、次世代育成を担う保育士を養成する観点から、コロナ禍においても積極的に受け入れをしました。

依頼元（学校等）	実習期間	人数
東京保育医療秘書専門学校	2022年6月6日～6月17日	1名
	2022年10月3日～10月17日	1名
大原簿記公務員医療福祉保育専門学校	2022年9月5日～9月17日	1名
東京女子体育短期大学	2022年9月12日～9月24日	1名
	2023年2月16日～2月28日	1名
明星大学	2022年11月21日～12月3日	1名
	2023年2月6日～2月18日	1名
合 計		7名

(7) 学生ボランティアの受入

依頼機関	期間	内容	人数
東京女子体育大学	5月16日～5月25日	ボランティア	14人

(8) 福祉サービス第三者評価

東京都福祉サービス評価推進機構の定める福祉サービス第三者評価については、東京都キャリアアップ補助金の交付要件にもなっており、3年に1度の受審が求められているものです。直近では2021（令和3）年度に受審をしました。2022（令和4）年度は評価を実施していません。

【参考（2021（令和3）年度受審の状況）】

- ・ 契約先：有限会社T C P（評価機関認証番号：機構06-166）
- ・ 公表先：<https://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/hyoka/hyokatop.htm>

評価項目	評価基準	評価結果
福祉サービスの提供状況	福祉サービスの提供状況が、評価基準に適合している。	○
福祉サービスの提供体制	福祉サービスの提供体制が、評価基準に適合している。	○
福祉サービスの提供内容	福祉サービスの提供内容が、評価基準に適合している。	○
福祉サービスの提供方法	福祉サービスの提供方法が、評価基準に適合している。	○
福祉サービスの提供費用	福祉サービスの提供費用が、評価基準に適合している。	○
福祉サービスの提供効果	福祉サービスの提供効果が、評価基準に適合している。	○



2-3. 矢川保育園職員研修の状況

(1) 保育士等キャリアアップ研修

研修分野	日時	会場	主催	修了者
マネジメント	7月4日～ 1月13日	オンデマンド形式	一般社団法人 保育のデザインアドバンス	1人
乳児保育	6月1日～ 8月17日	北市民プラザ	社会福祉法人 くにたち子どもの夢・未来事業団	2人
障害児保育	9月5日～ 1月30日	北市民プラザ 矢川プラス	社会福祉法人 くにたち子どもの夢・未来事業団	2人
幼児保育	9月14日～ 11月9日	北市民プラザ	社会福祉法人 くにたち子どもの夢・未来事業団	2人
食育・アレルギー対応	7月4日～ 1月13日	オンデマンド形式	一般社団法人 保育のデザインアドバンス	2人
保護者支援・子育て支援	7月4日～ 1月13日	オンデマンド形式	一般社団法人 保育のデザインアドバンス	2人
保健衛生・安全対策	7月4日～ 1月13日	オンデマンド形式	一般社団法人 保育のデザインアドバンス	1人
保育実践	7月4日～ 1月13日	オンデマンド形式	一般社団法人 保育のデザインアドバンス	1人

(2) 職員自主研修助成制度による受講状況

①職員自主研修助成制度について

職員が業務時間外に自主的に、①職務に関する知識及び技能の習得が期待できる研修、②当法人の課題及び運営の効率化に関する研修、③その他当法人の定款に定める事業の推進に関して参考となる研修を受講した際の受講料を助成する制度。当法人が業務として参加させる研修を除きます。研修内容が上記に合致する場合、受講する費用を支給します。なお、交通費、入会金、資格審査・認定・更新料は除きます。助成金額は、2万円を上限として実費金額とし、申請は一人年1回まですることができます。

②助成金申請及び交付状況

No.	研修名	交付決定日	研修終了報告日
1	キャリアアップ研修（都外実施有料分） 主催：一般社団法人保育のデザインアドバンス	2022年8月19日	2023年2月27日
2	クリエイティブ音楽ムーブメント初級講座 主催：一般社団法人星と虹色なこどもたち	2022年11月22日	2022年12月19日
3	キャリアアップ研修（都外実施有料分） 主催：一般社団法人保育のデザインアドバンス	2022年11月22日	2023年2月7日
4	看護師職の保護者とのコミュニケーション 主催：社会福祉法人日本保育協会	2023年1月5日	2023年2月7日

(3) 救急救命講習

研修名	実施団体	受講日	参加者数
上級救急救命講習（再受講）	公益財団法人 東京防災救急協会	7月23日	1人
上級救急救命講習（新規）		9月5日、11月16日、3月1日	3人
普通救急救命講習		10月17日、1月30日	3人



2-4. 矢川保育園の施設維持管理

(1) 電気・ガス・上下水道の使用状況

項目	年度	電気	ガス	上下水道	合計
使用量	2021年度	50,100kWh	10,196m ³	1,400m ³	
	2022年度	48,936kWh	10,600m ³	1,506m ³	
	前年度比	▲2.3%	+4.0%	+7.6%	
使用料	2021年度	1,814,036円	1,287,891円	1,093,291円	4,195,218円
	2022年度	2,047,104円	1,756,022円	1,161,423円	4,964,549円
	前年度比	+4.7%	+29.6%	+6.2%	+18.3%
使用用途		電灯・電源・空調	厨房・空調		

(2) 設備修繕の実施状況

設備内容	実施業者	金額
矢川保育園1年点検時追加改修工事	(株)カトービルドシステム	323,400円
園舎2階テラス日除けネット用丸環設置工事	(株)カトービルドシステム	47,300円
AEDボックス設置工事	(株)カトービルドシステム	46,200円
園庭遊具安全対策修繕	(株)三田工務店	99,000円
フック取り付け修繕	(株)カトービルドシステム	69,300円

(3) 保守点検・業務委託

内容	委託業者	実施頻度
エレベーター保守点検業務委託	東芝エレベータ株式会社	毎月
消防設備保守点検業務委託	株式会社千代田防災	年2回
非常通報装置保守点検業務委託	テルウェル東日本株式会社	毎月
園舎機械警備業務委託	株式会社全日警	毎月
寝具乾燥業務委託	アースサポート株式会社	毎月
調理室フード清掃業務委託	河合薬業株式会社	年1回
廃棄物収集・運搬・処分業務委託	株式会社田邊商店	毎週
害虫防除消毒業務委託	株式会社吉田消毒多摩営業所	年1回
園庭整備業務委託	公益社団法人シルバー人材センター	年1回
カーテンクリーニング業務委託	キングラン・メディケア株式会社	年1回
防火設備定期検査業務委託	ビューロベリタスジャパン株式会社	年1回
複合機保守点検業務委託	株式会社大塚商会	毎月



2-5. 矢川保育園拠点の支出状況

科目	決算額	主な支出内容
人件費支出	181,569,478	
職員給料	36,087,370	職員の給料
職員賞与	12,046,307	職員の賞与
非常勤職員給与	54,431,533	嘱託職員及び非常勤職員の給料及び賞与
派遣職員費	50,698,879	国立市派遣職員の給料及び賞与負担金
退職給付費	1,112,500	WAM退職者共済負担分
法定福利費	27,192,889	社会保険料及び労働保険料事業所負担分
事業費支出	18,674,873	
給食費	8,172,909	園児に提供する給食の食材費
保健衛生費	771,692	新型コロナ対策等保健衛生物品、園児健診、細菌検査等費用
保育材料費	1,074,707	保育事業用玩具等購入費、園外保育バス借上料等
水道光熱費	4,964,549	矢川保育園園舎に係る電気、ガス、上下水道代
消耗器具備品費	1,954,568	保育事業用消耗品、備品等
保険料	336,148	施設火災保険、園児賠償責任保険等
賃借料	1,289,640	複合機賃借料、園内情報システム利用料、保育支援システム利用料
雑費	110,660	卒園アルバム作成
事務費支出	12,985,608	
福利厚生費	576,507	職員定期健康診断委託料、総合福利厚生事業委託料
職員被服費	242,190	保育園職員貸与被服費用
旅費交通費	53,326	出張旅費、園外保育参加職員交通費
研修研究費	164,248	研修参加費用、研修講師謝礼
印刷製本費	8,850	写真現像代
修繕費	585,200	園舎設備改良等修繕費用
通信運搬費	250,399	電話通話料、光回線通信料
業務委託費	1,985,745	機械警備委託、ごみ処理委託、第三者評価業務委託、寝具乾燥委託等
手数料	321,734	振込手数料、計量器検査手数料等
土地・建物賃借料	8,000,681	矢川保育園用地賃借料、保育士宿舍借上事業用建物賃借料
租税公課	760	収入印紙代
保守料	746,018	複合機保守、エレベーター保守、消防設備保守、学校110番保守等
雑費	49,950	都社協保育部会会費、私立保育園長会会費等
支払利息	384,548	WAM借入金利息
資金借入金元金償還支出	5,232,000	WAM借入金元金償還
固定資産取得支出	201,300	
器具及び備品取得	201,300	簡単除菌ボックス1台の購入
積立資産支出	8,909,960	
退職給付引当資産	609,960	都社協従事者共済会退職共済掛金
人件費積立資産	3,000,000	人件費支出対応用積立資産
施設整備等積立資産	5,300,000	施設整備・修繕等対応用積立資産
合計	227,957,767	

Ⅱ. 拠点別事業報告

【3. 矢川プラス拠点】





3-1. 幼児教育推進プロジェクト

(1) ここすき!通所事業

① ここすき!通所事業の実施状況

2022(令和4)年度の「ここすき!通所事業」は、保育園に在籍していない1歳児とその保護者を対象に、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を講じた上で実施しました。

第10期では、これまでに参加された保護者へのアンケート結果の分析を行い、そこで見出された場の長所をさらに伸ばすため、じっくり遊び込める環境構成や1歳児の発達過程に合った玩具を置くことで、多様な子どもたちがそれぞれに遊びを展開できるような環境を構成し実施しました。第11期では、家庭での子どもとの関わりに悩む保護者の声を踏まえ、家庭での遊びにつながる手作り教具などを導入しました。また運動遊びや外遊びの機会も増やしました。

また、ここすき通所事業の参加者から父親も参加できる機会を設けて欲しいという希望が多数あったことから、11月27日(日曜日)に「ここすき!ファミリーデー」を開催し、城山さとのいえにて、落ち葉ひろいや「やきいも」を焼いて楽しいひと時を過ごしました。

この事業は、子どもが主体的に学び、他者とともに幸せな人生を生きる基礎となる「非認知能力」に注目し、そうした力を子どもたちが伸ばすことのできる環境や関わりを提供し、子どもの育ちと保護者の子育ての支援を行っています。くにたちの子どもたちに質の高い幼児教育の機会を提供し、子どもたちの現在の幸せと将来の幸せをつくる力の土台づくりを支えています。

期数	クラス名	開催日時		開催場所	参加者
第10期	つばみ組	5/10~7/15	火・金 9:30~11:00	中央児童館	10組
	わかば組	5/9~7/14	月・木 9:30~11:00	矢川児童館	10組
第11期	つばみ組	9/6~11/15	火・金 9:30~11:00	中央児童館	10組
	わかば組	9/5~11/21	月・木 9:30~11:00	矢川児童館	10組
ここすき! ファミリーデー		11月27日(日曜日)		城山さとのいえ	16組

②ここすき！通所事業の様子



(2) 啓発事業

① ワークショップ『はじめてのアート体験～子どもはみんな芸術家～』



幼児教育推進プロジェクトここすま〜事業

はじめてのアート体験
～子どもはみんな芸術家～

「絵を描くことは自由なこと、自由を楽しむ時間である」と語られる絵本作家の『はたこうしろう』先生。はた先生と一緒に、絵の具の感触を味わい、自分ごころに合った絵の具で自由に表現するワークショップを開催します。
また「読者の感謝事業『ここすま〜』で子どもたちが喜びを伝えて学んでいる姿をドキュメンテーション（子どもの様子を写真や文字で残したもの）という形で展示しています。こちらは申し込み不要です。ご自由にご覧ください。」

はたこうしろう氏

「こどもはみんな芸術家」より

日時：8月27日（土） 午前10時～11時30分
場所：くにたち福祉会館 4階大ホール（富士見台2-28-5）
対象者：2019/4/1～2021/6/30生まれのお子さんと保護者30組
申込：くにたち子どもの夢・未来事業団のホームページのイベント欄「申し込みフォーム」から申してください
また左のQRコードから読み取りも可能です
申込開始は7月25日（月）10時～先着順

※手に絵具の具をつけて楽しめます。
参加される方は、汚れてもよい服装でお越しください。
手拭きタオルをご持参ください。

Kanitachi
Kodomo no
Yume Mirai

問い合わせ 中央児童館ここすま〜 電話 042-575-2224

当法人の理事でもある絵本作家はたこうしろう氏を講師に迎えて、1歳から3歳までの親子を対象とした絵の具を使った自由な表現のワークショップ「はじめてのアート体験～子どもはみんな芸術家～」をくにたち福祉会館4階大ホールにて8月27日（土曜日）に開催しました。

募集開始後3日間で定員を超える申し込みをいただき、当日は30組の親子が参加しました。東京女子体育大学の学生にもボランティアとしてご協力いただきました。

実施後のアンケートでは、子どもが全身を使って絵具で表現していることへの喜びや驚き、講師の大胆な描き方への驚きや講師のお話に感銘を受けたことなど、参加者から様々な感謝の言葉をいただき、参加者にとって有意義なワークショップとすることができました。



② 『ここすき！通信』の発行

くにたち子どもの夢・未来事業団の活動を広く知っていただくためのPRパンフレット『「ここすき！通信」』を作成しました。このPRパンフレットは、2020年度から発行を開始し、2022年度は第6号を発行しました。今後については、当法人が指定管理者として運営するくにたち未来共創拠点矢川プラスの情報発信と合わせた効果的な啓発を進めていきます。

号数	発行年月	記事内容
第6号	2022年 6月	 <ul style="list-style-type: none"> ●絵本作家“はたこうしろう先生”に聞く絵本の魅力 ●付録ミニ絵本“ねえ、どれがすき？” ●国立市内の絵本に精通している方々に話を伺いました <ul style="list-style-type: none"> ○国立音楽大学附属幼稚園 ○くにたち中央図書館 ○通所事業ここすき！ ●おしえて！みんなのすきな絵本 ●矢川ってどんなところ？ <ul style="list-style-type: none"> ○国立市立矢川児童館 ○矢川商店街 米屋「三田食糧」さん ●編集後記



3-2. 幼保小連携推進事業

(1) 幼保小連携推進事業の概要

東京都の幼保小連携に関するモデル事業として、国立市が受託し、当法人も参画している事業です。2022（令和4）年度で事業3年目の取組となりました。

このモデル事業は、「就学前教育と小学校教育の一層の充実に関する研究協力地区」に国立市が選定され、国立市教育委員会、国立市子ども家庭部、くにたち子どもの夢・未来事業団の連携により、就学前教育と小学校教育との一層の円滑な接続を図るための取組として、国立市幼保小連携推進委員会を立ち上げ、検討を行っています。

幼保小連携の活動を市内全体に広げていくため、2022（令和4）年度から、幼保小連携推進委員会の参加小学校として、国立第二小学校を新たなメンバーに加えて取り組みを加速させました。また、取組状況について、7月28日に開催された東京都教育委員会主催の中間発表会において活動報告を行いました。



(2) 国立市幼保小連携推進委員会の開催状況

回数	開催日	会場	内容
1	5月18日	国立第四小学校	①国立第四小学校 スタートカリキュラムの実施 ②国立市版アプローチカリキュラムについて ③幼稚園・保育園と小学校との連携推進（4月の実施状況）について
2	6月20日	国立第四小学校	①国立版アプローチカリキュラムについて ②国立第四小学校スタートカリキュラム（改訂版） ③4月の各グループの連絡協議会の実施状況について ④中間発表会の報告内容について
3	10月11日	国立第四小学校	①国立版アプローチカリキュラムの検討状況について ②児童へのアンケート調査（ヒアリング）の状況報告について ③10月、11月の交流事業について実施状況について
4	12月19日	国立第四小学校	①国立市版アプローチカリキュラムの検討状況について ②スタートカリキュラム研修会のアンケート結果より ③10月、11月の交流事業について
5	2月7日	国立第四小学校	①国立市における幼稚園・保育園・認定こども園・国立市立小学校の連携について（0～18歳までの成長を見据えて） ②年度末アンケートについて

(3) 幼保小連携推進事業ブロック会議

国立市内の学校毎に幼稚園・保育園のブロックをつくり相互交流を進めました。なお、当法人の矢川保育園は、国立あおいとり保育園、向陽保育園とともに、国立第六小学校のブロックに参加しています。

小学校	幼稚園・保育園・認定こども園		
国立第一小学校	国立富士見台幼稚園	国立あゆみ保育園	国立富士見台団地風の子
国立第二小学校	つばみ幼稚園	春光保育園	西保育園
国立第三小学校	和光保育園	ママの森幼稚園	あいわ保育園
国立第四小学校	東立川幼稚園	国立ひまわり保育園	国立保育園
国立第五小学校	なかよし保育園	国立たいよう保育園	国立クムクム保育園
国立第六小学校	国立あおいとり保育園	向陽保育園	矢川保育園
国立第七小学校	国立文化幼稚園	東保育園	
国立第八小学校	国立ふたば幼稚園	小百合学園	北保育園

(4) 幼保小連携講演会の開催

7月26日（火）市内小学校の1、2年生の担任及び幼稚園・保育園・認定こども園の5歳児担任向けに、幼保小連携についての講演会を開催し、子どもの育ちをつなぐ幼保小の連携について理解を深めました。講師は当法人の細田幼児教育推進プロジェクトマネージャー（現：矢川プラス館長）が担当しました。



(5) 幼保小連携アプローチカリキュラム検討会

幼保小連携アプローチカリキュラム検討会を6回開催し、就学前の幼稚園・保育園の子どもの育ちや園での様子についての事例をメンバーが持ち寄り、子どもの学びと育ちを小学校生活につなげていくための検討を行いました。検討メンバーは、白梅学園大学高田学長、仲本教授、宮田准教授、市内施設から西保育園、国立保育園、東立川幼稚園の職員、当法人からは西理事、事務局職員（細田、宮崎）が参加しました。



3-3. 保育・幼児教育研修研究事業

(1) キャリアアップ研修の実施状況



2022（令和4）年度も東京都知事から東京都保育士等キャリアアップ研修の研修実施機関として指定を受け、東京都から保育士等キャリアアップ研修事業補助金を得て実施しました。

2022年度は、前年度までの「障害児保育」に加え、新たに「乳児保育」と「幼児教育」の研修を実施しました。

研修分野	日時	会場	実施時間	研修講師	研修内容	修了者
乳児保育	6月1日～ 8月17日	北市民プラザ	15時間	汐見稔幸氏 汐見和恵氏	○乳児保育の意義○乳児保育の環境 ○乳児への適切な関わり ○乳児の発達に応じた保育内容	41人
障害児保育	9月5日～ 1月30日	北市民プラザ 矢川プラス	15時間	星山麻木氏	○障害の理解○障害児保育の環境 ○障害児保育の環境○障害児の発達の援助 ○障害児保育の指導計画、記録及び評価	20人
幼児保育	9月14日～ 11月9日	北市民プラザ	15時間	汐見稔幸氏 汐見和恵氏	○幼児教育の意義○幼児教育の環境 ○発達に応じた保育内容○小学校との接続 ○幼児教育の指導計画、記録及び評価	21人

(2) 保育・幼児教育施設職員向け研修の実施状況

①保護者支援研修『子育て支援における倫理的意思決定～子どもや保護者の権利を保障するために～』

日時：2022（令和4）年10月28日（金曜日）18時から20時まで

会場：くにたち福祉会館 4階 大ホール

講師：十文字学園女子大学 亀崎美沙子准教授

内容：保育者の行う子育て支援の目的と、保育者が専門職として「すべきこと」「すべきではないこと」を理解するとともに、実践に活用することができること、また、子育て支援における倫理的意思決定の方法がわかり、実践に活用することができることを目的として、ペアワーク、グループワークを交えた研修を行いました。



3-4. 矢川プラス指定管理者指定への取組

月日	項目	内容
6月29日	指定管理者指定申請書の提出	地方自治法第244条の2第3項の規定に基づく「くにたち未来共創拠点矢川プラス」の指定管理者の指定を受けるため、国立市公の施設の指定管理者の指定の手続きに関する条例第3条に基づき、事業計画書及び収支計画書を添えて指定申請書を提出
7月12日	国立市指定管理者選定委員会	提出した指定申請書類の審査・ヒアリング
8月1日	国立市指定管理者候補者選定通知	指定管理者選定委員会での審査の結果、くにたち未来共創拠点矢川プラスの指定管理者の候補者として選定された旨の通知書を受領
10月4日	国立市指定管理者指定通知	令和4年国立市議会第3回定例会（9/16）において、当法人をくにたち未来共創拠点矢川プラスの指定管理者に指定する議案が全会一致で可決したことを受け、国立市から指定管理者指定通知書を受領
10月24日	基本協定書の締結	くにたち未来共創拠点矢川プラスの5年5か月間の指定期間を受託するため、国立市と基本協定書を締結
11月1日	年度協定書の締結	くにたち未来共創拠点矢川プラスの開業準備年度となる2022（令和4）年度の管理運営に関し、基本協定書の規定に基づき年度協定書（2022（令和4）年度分）を締結

- 国立市指定管理者選定委員会での委員意見を踏まえ、国立市から指定管理者候補者選定にあたっての付帯意見として、①多世代交流、地域コミュニティの活性化及びまちのにぎわいづくりなど、幼児教育の推進委以外の事業について、更なる事業立案及び実効性確保に向けた積極的な検討・取組を行い、施設活用事業等において実現を図られたい。②矢川プラスは広く開かれた施設であるため、不審者等への対応マニュアルや職員対応訓練など、安心安全の確保に向け、更なる検討・取組に努められたい。③広報活動について、具体的なコンテンツの内容、発信頻度、対象者、目指す方向性等、より踏み込んだ検討・取組に努められたい。という意見が出されていることから、施設運営を行う中で、来館者の施設利用の仕方などを踏まえて取り組んでいくこととした。



3-5. 矢川プラス開設準備

(1) 定款変更手続き

9月16日に開催された令和4年国立市議会第3回定例会最終本会議において、くにたち未来共創拠点矢川プラスの指定管理者指定議案が全会一致で可決したことを受け、事業内容の変更を行うため、定款変更手続きに着手しました。定款変更案については、9月28日開催の理事会及び10月11日開催の評議員会で決議され、認可庁からの10月28日付け定款変更認可を経て、11月1日付けで目的の変更登記手続きを完了しました。



(2) 矢川プラス設備整備及び事務所移転



10月末で矢川プラスが竣工し、矢川プラスの指定管理者の指定期間が11月1日に開始することに伴い、11月1日に施設の引き渡しを受け、その後、電話回線やインターネット回線等の敷設及び機械警備や各種機器保守契約等の設備整備を進め、12月5日の理事会及び12月19日の評議員会での定款変更手続きを経て、12月19日付けで法人事務所を矢川プラス内に移転しました。また、事務所移転に伴う事務所移転登記についても1月17日付けで完了しました。

(3) 矢川プラスの環境づくり

矢川プラスに設置する什器類は、国立市において発注した備品購入契約により整備されました。納入事業者はプロポーザル方式により「無印良品」ブランドを展開する株式会社良品計画が担い、実際に整備する什器類の選定作業には国立市とともに当法人も協議に参画しました。矢川プラスの環境づくりでは、「一人でも多人数でも、また世代にかかわらずくつろげる空間づくり」、また、幼児教育センターについては、「子」「親」「地域」の3つの主体の持つ「自ら育つ力」を引き出しやすい環境づくりを念頭に、モノの選定や仕様の詳細について協議を行い、具体的な提案を行いながら当法人が管理運営していくにあたって適した什器の選定に努めました。



什器の納入以外にも、株式会社良品計画と協働で、矢川プラスの利用者層をターゲットとした地域づくりのきっかけとなるイベントを開館前のプレイベントとして実施しました。

具体的には、2月21日及び3月25日に「お茶の間会議」を開催し、納入された什器も利用しながら、参加者から施設利用にあたっての要望や使い方などについてヒアリングを行いました。また、3月25日には、オープンプレイベントとして、矢川メルカード商店街主催の矢川まつりスプリングフェスタの開催にあわせて「木育ワークショップ」を開催し、施設内にも多く取り入れられた木材への興味・関心を抱くイベントとして多くの親子に参加いただき盛大に行うことができました。



(4) 矢川プラスの設備整備

①無線LANの敷設

矢川プラスに来館される方の利便性の向上のため、当法人の事務用回線と切り分けて、来館者用のFree Wi-Fi専用光回線を敷設し、Wi-Fiの運用を開始しました。

開館当初の運用としては、これまで様々な団体に行ったヒアリング等から子どもたちが長時間利用にすることに対して懸念の声があったことから、1日1時間までの利用制限をかけて運用する方針としました。



②施設予約システムの構築

矢川プラスの貸室である多目的ルーム及びスタジオの予約について、利用者の利便性向上のため、来館せずにインターネット上で予約が可能な施設予約システムを導入しました。市内団体には優先的に予約ができることや抽選機能を備えた仕様となっています。今後、窓口での現金払いの他に、予約システム内でクレジットカード等の利用により、来館せずに利用料の支払いができる仕組みについても順次進めていく予定です。



③来館者カウントシステム及び子育てひろば入退館システムの導入



矢川プラスの指定管理者の指定において、来館者数の数値目標等があることから、来館者数の把握が必須となっています。そのため、施設入口に自動で人数把握が可能なピープルカウンターを設置しました。また、矢川プラス2階の子育てひろばここすきの利用者を把握するため、入退館システムを導入しました。

これらのシステムにより、効率的に来館者を把握するとともに、データを今後の事業に生かしていきます。

(5) 矢川プラスのPR活動

① ホームページ等の開設



矢川プラスのPR及び施設利用等の案内のため、矢川プラスホームページを開設しました。ホームページでは、施設コンセプトや各機能の紹介、施設利用案内やイベント情報の掲載のほか、貸出施設予約システムへの円滑な接続など、施設利用者の利便性の向上を図りました。また、ツイッターやインスタグラムなどのSNSも活用してイベントなどの情報を発信しました。

今後も、わかりやすいページづくりに努め、様々な情報を発信していきます。

② メディア掲載

矢川プラスの開業に向けた施設PRのため、メディアからの取材に積極的に対応し、以下の新聞に掲載されました。また、取材等を受けて4月以降掲載や放映が決まっているものもあります。今後も積極的な広報を通じて、国立市が掲げるまちぐるみの子育て支援・地域づくりに貢献していきます。

掲載日	メディア	タイトル等
3月10日(金)	建通新聞	矢川駅周辺に複合施設 未来へ希望抱ける拠点
3月14日(火)	東京新聞	国立市に子どもが遊べる公共施設 「矢川プラス」4月1日オープン世代間交流を後押し
3月20日(月)	市報くにたち	
3月29日(水)	日本経済新聞	子育てで支援・交流の場に
3月30日(木)	朝日新聞	「子どもお年寄りも街も元気に」東京・国立に交流拠点、4月オープン

③ オープンイベントの周知

矢川プラスオープンイベントの周知のため、イベント情報をまとめたリーフレットを作成し、市報くにたちの折り込みチラシとして全戸配布し、施設利用とオープンイベントの周知を図りました。





3-6. 矢川プラス開業プレイベント

(1) 矢川プラスプレイベントの開催状況

スケジュール	時間等	場所	主な内容	参加人数
3月18日(土)	14時～16時	みんなのホール	子どもの人権シンポジウム(国立市オンブズマン主催) 『「子どもの声」がつくるヒカリとミライ』	18人
3月19日(日)	14時～16時	みんなのホール	プレオープンシンポジウム(事業団主催) 『学びが楽しくなる保育・教育とは?』	116人
3月22日(水)	14時30分～16時30分	ホール	『音楽ムーブメント』(事業団主催) ①ゆったりムーブメント(歩き始める前のお子さん向け) ②のびのびムーブメント(歩き始めたお子さん向け)	①21組 ②18組
3月25日(土)	9時～16時	ひろば	『第9回矢川まつり スプリングフェスタ』 (矢川メルカード商店会主催)	4,150人
	9時～16時	全館	矢川プラス一般内覧会	
	10時～12時	多目的	『木育ワークショップ』(良品計画主催)	90人
	14時～16時	多目的	『お茶の間会議』(良品計画主催)	50人
3月26日(日)	13時～16時	全館	中高生ローカルセッション(国立市主催) 『ピタゴラ装置づくりに挑戦しませんか?』	7人
3月29日(水)	10時～16時	全館	プレオープン日(短縮テスト営業)	413人
3月30日(木)	10時～16時	全館	プレオープン日(短縮テスト営業)	1,333人
	14時～16時	全館	『おしごと体験ラボ@矢川プラス』 (明星大学学生・事業団・市共催) 『音楽ムーブメント』(事業団主催)	272人



【3/19シンポジウムの様子】



【3/22音楽ムーブメントの様子】



【3/25お茶の間会議の様子】



3-7. 矢川プラスの施設維持管理

(1) 電気・ガス・上下水道の使用状況

項目	年度	電気	ガス	上下水道	合計
使用量	2021年度	—	—	—	
	2022年度	32,979kWh	0m ³	57m ³	
	前年度比	—	—	—	
使用料	2021年度	—	—	—	—
	2022年度	1,675,021円	0円	265,198円	4,964,549円
	前年度比	—	—	—	—
使用用途		電灯・電源・空調	給湯（一部）		

※数値は指定管理業務が開始した11月1日以降。

※ガスは開業前は必要ないため、2023（令和5）年度から開栓予定。

(2) 設備修繕の実施状況

設備内容	実施業者	金額
ピープルカウンター用電気配線修繕	光栄電設工業株式会社	390,500円
外構仮設設備撤去工事	有限会社兼平	79,200円

(3) 保守点検・業務委託

内容	委託業者	実施頻度
建物総合管理業務委託	株式会社オーチュー	毎月
廃棄物収集・運搬・処分業務委託	株式会社田邊商店	毎月
建物機械警備業務委託	株式会社全日警	毎月
無線LAN導入支援・設定業務委託	株式会社大塚商会	導入時1回
施設予約システム導入設定業務委託	株式会社パストラーレ	導入時1回
ウェブサイト構築業務委託	株式会社ウエスカ	導入時1回
利用者通行量調査業務委託	株式会社構造計画研究所	導入時1回
屋外デッキ特別清掃業務委託	株式会社オーチュー	臨時1回
電気設備保守点検業務委託	日本テクノ株式会社	毎月
エレベーター保守点検業務委託	三菱電機ビルソリューションズ株式会社	毎月
複合機保守点検業務委託	株式会社大塚商会	毎月
ウェブサイト保守業務委託	株式会社ウエスカ	毎月



3-7. 矢川プラス拠点の支出状況

科目	決算額	主な支出内容
人件費支出	24,692,483	
職員給料	10,048,261	職員の給料
職員賞与	2,791,609	職員の賞与
非常勤職員給与	7,169,609	嘱託職員及び非常勤職員の給料及び賞与
退職給付費	534,000	WAM退職者共済及び都社協従事者共済掛金事業所負担分
法定福利費	4,149,004	社会保険料及び労働保険料事業所負担分
事業費	8,590,026	
水道光熱費	1,946,929	矢川プラス電気料、ガス料、上下水道料
消耗器具備品費	5,233,573	こどもラボ及び子育てひろば事業用玩具・消耗品等、施設運営消耗品
賃借料	131,450	
教育指導費	1,274,200	
雑費	3,874	キャリアアップ研修の講師謝礼
事務費	7,947,460	
福利厚生費	85,618	職員定期健康診断委託料、総合福利厚生事業委託料
旅費交通費	26,531	出張旅費
研修研究費	14,700	研修・研究用書籍購入、視察費用、検討会委員謝礼等
事務消耗品費	38,024	事務消耗品
修繕費	469,700	ピープルカウンター用配線敷設修繕、外構ネット撤去工事
通信運搬費	176,927	ポケットWi-Fi利用料、光回線利用料、郵便料
会議費	79,249	会議録作成筆耕反訳料
広報費	1,107,584	ここすき通信・施設PRパンフレット印刷費、施設HP構築費、PR物品購入費
業務委託費	5,194,558	機械警備業務、ごみ処理業務、無線LAN導入支援・設定業務、予約システム設定業務、建物管理業務委託料
手数料	45,430	振込手数料
租税公課	20,000	契約書用収入印紙代
保守料	325,064	電気設備保守点検、施設HP保守業務、複合機保守料
渉外費	361,775	矢川プラス開業記念品購入
雑費	2,300	都社協従事者共済入会金、都社協年会費
固定資産取得支出	3,431,362	
器具及び備品取得	3,431,362	事業用ノートパソコン、ビジネスフォン一式、アナログミキシングコンソール
積立資産支出	143,520	
退職給付引当金支出	143,520	都社協従事者共済会退職共済掛金
その他の活動支出	8,912,975	
その他のかつ総支出	8,912,975	過年度幼児教育事業補助金精算に伴う返還金
合計	53,574,306	



Ⅲ. 事業進捗及び今後の展望



1. 個別事業の進捗状況



事業実施実績



事業実施予定



事業実施検討

拠点区分	No.	事業名	進捗状況	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	
本部拠点	1	国立駅南口子育て支援施設運営事業	2022 事業検討								
<p>【事業概要】 国立市が国立駅南口施設内に整備予定の子育て支援施設を受託運営する事業 【進捗状況】 2020年度～国立市の検討に参画 2022年度 国立市の設計業務に専門的見地から参画 【取組予定】 2023年度 指定管理者の指定を目指す。指定に向けた準備実施。 ※事業受託等の場合には新たな拠点区分を設ける</p>											
矢川保育園拠点	2	矢川保育園運営事業	2022 継続								
	<p>【事業概要】 2021年4月開園の矢川保育園を運営する事業 【進捗状況】 2020年度 施設整備に合わせた新園舎運営準備 2021年度 4月1日開園・運営開始 2022年度 継続運営 【取組予定】 2023年度 継続運営</p>										
	3	矢川保育園ICT化推進事業	2022 拡充								
<p>【事業概要】 矢川保育園の業務効率化のため、補助金を活用して保育支援システムを導入する事業 【進捗状況】 2020年度 導入システム検討 2021年度 保育支援システム「コドモン」の活用開始 2022年度 タブレット増配置 【取組予定】 2023年度 活用機能拡大の推進</p>											
本部拠点	4	一時保育事業	2022 事業検討								
<p>【事業概要】 矢川保育園内において一時保育を実施する事業 【進捗状況】 2021年度 事業実施に向けた実施体制検討 【取組予定】 2023年度 市内実施園ヒアリング、実施体制整備、(社会福祉事業届出)等 事業開始年度 未定</p>											

事業区分	拠点区分	No.	事業名	進捗状況	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	
公益事業	矢川プラス拠点	4	ここすき通所事業	2022 事業評価 事業実施								
						<p>【事業概要】子育て親子に乳幼児教育を推進する「ここすき！通所ひろば」を実施する事業</p> <p>【進捗状況】2020年度 国立市直営事業を引継ぎ事業実施 2021年度 継続実施 2022年度 参加者アンケートなどから実施環境の見直し実施</p> <p>【取組予定】2023年度 矢川プラスの設備を生かした事業展開と評価</p>						
		5	保育・幼児教育研修事業 (保育士等キャリアアップ研修)	2022 事業拡充								
						<p>【事業概要】保育の質的向上を目指した研修を実施する事業</p> <p>【進捗状況】2020年度 国立市直営事業を引継ぎ、保育士等キャリアアップ研修を実施 2021年度 事業継続実施 2022年度 研修分野の拡充（幼児保育・乳児保育）</p> <p>【取組予定】2023年度 キャリアアップ研修の研修分野の拡充検討</p>						
		6	矢川プラス管理運営事業	2022 事業開始 (開業)								
				<p>【事業概要】2022年10月に竣工予定の矢川プラスの指定管理による受託運営する事業</p> <p>【進捗状況】2020年度 国立市の検討に参画 2021年度 指定管理者の指定に向けた検討 2022年度 指定管理者の指定を受け、11月から管理運営を開始し、開館準備を推進</p> <p>【取組予定】2023年度 指定管理事業の継続実施・評価・見直し</p>								
		7	幼児教育センター運営事業	2022 事業開始 (開業)								
				<p>【事業概要】矢川プラス内のこどもラボ（幼児教育センター）の指定管理による受託運営事業</p> <p>【進捗状況】2020年度 国立市の検討に参画 2021年度 運営事業検討報告書を国立市に提出 2022年度 指定管理者の指定を受け、11月から指定管理を開始し、環境づくりを推進</p> <p>【取組予定】2023年度 こどもラボの開業、通所事業、研修事業などの各事業を推進及び改良</p>								
		8	子育てひろば運営事業	2022 事業開始 (開業)								
				<p>【事業概要】矢川プラス内の子育てひろばここすきの指定管理による受託運営事業</p> <p>【進捗状況】2021年度 指定管理者の指定に向けた検討 2022年度 指定管理者の指定を受け、11月から指定管理を開始し、開業準備</p> <p>【取組予定】2023年度 子育てひろばの開業、利用者の声を生かした改良</p>								

社会福祉法人 くにたち子どもの夢・未来事業団

〒186-0003 東京都国立市富士見台4丁目17番地の65

T E L 042-505-6226

U R L <https://www.kunitachi-j.or.jp>

